

# 工事請負契約書（案）

工 事 名 信州大学（西長野2）西長野住宅屋上防水改修工事

請負代金額 金 円也（税抜 消費税及び地方消費税別途）

発注者 国立大学法人信州大学 と受注者  
との間において、上記の工事について、上記の請負代金額で、次の条項によって請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

- 第1条 受注者は、別冊の図面及び仕様書に基づいて、工事を完成するものとする。  
第2条 工事は、長野県長野市西長野62-1 信州大学（西長野2）キャンパス構内において施工する。  
第3条 着工時期は、令和6年 月 日とする。  
第4条 完成期限は、令和7年2月7日とする。  
第5条 契約保証金は、免除する。  
第6条 受注者は、工事の目的物及び工事材料について、建設工事保険契約を締結するものとする。  
第7条 請負代金（前払金を含む。）は、2回以内に支払うものとする。  
第8条 完成通知書は、信州大学環境施設部環境整備課に送付するものとする。  
第9条 請負代金の請求書（前払金を含む。）は、代金額に消費税及び地方消費税額を加算した請求書を信州大学環境施設部環境企画課に送付するものとする。  
第10条 請負代金については、金 円（税抜 消費税及び地方消費税別途）以内の額を前払金として前払するものとする。  
この支払いは、請求書及び保証事業会社の保証証書を受領した日から14日以内にするものとする。  
第11条 この契約についての必要な細目は、国立大学法人信州大学契約事務取扱規程によるものとする。  
第12条 受注者は、前払金をこの工事の材料費、労務費、機械器具の賃借料、機械購入費（この工事において償却される割合に相当する額に限る。）、動力費、支払運賃、修繕費、仮設費、労働者災害補償保険料及び保証料に相当する額として必要な経費以外の支払に充当してはならない。ただし、令和7年3月31日までに、新たに請負契約を締結する工事に係る前払金で、令和7年3月31日までに払出しが行われるものについては、前払金の100分の25を超える額を除き、この工事の現場管理費及び一般管理費等のうちこの工事の施工に要する費用に係る支払に充当することができる。  
第13条 工事請負契約基準第1第11号における訴訟には調停を含めるものとし、合意による専属的管轄裁判所を長野地方裁判所とする。  
第14条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者受注者間において協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため、発注者受注者は次に記名し、印を押すものとする。  
この契約書は2通作成し、双方で各1通を所持するものとする。

令和6年 月 日

発 注 者 長野県松本市旭3丁目1番1号  
国立大学法人信州大学  
契約担当役  
理 事 安彦 広斉

受 注 者